

～ 編集後記 ～

まちづくり連絡協議会発足後、組織のあり方、活動の方向性を模索し続けた 10 年を経て、次のステージへ進むため、平成 26 年度末に次の 10 年の活動指針となる「富屋地区地域ビジョン」を策定し、諸課題に対応しつつ工夫を凝らして比較的順調に事業等を展開していましたが、令和 2 年頃から「コロナウイルス感染症」が広まり、行動制限などによりまちづくり活動が危機的状況となりました。そのような中であっても、何ができるかを考え、地域のつながりを絶やすことなく取り組んでこられたのも、先輩方の後押しと、郷土を愛する地域の皆様のご協力の賜と頭が下がる思いです。

コロナ禍で一時中止した事業等の再開には膨大なエネルギーが必要でしたが、現在までにさまざまな改善を加えながら主要事業は復活し、「地域ビジョン」も次の 10 年を見据えたものに改定することができました。

本誌は、地域住民が主体となって激動する環境に柔軟かつ前向きに取り組んだ 13 年間の実践活動の記録であり、今後の活動の参考になればとの思いで作製しました。

地域に誇りと愛着を持つ住民が協力し合って、富屋のまちづくりが益々発展することを祈念して編集後記と致します。

編集・執筆責任者 池田 勝浩

富屋地区まちづくりのあゆみ（発足 11 年⇒23 年）編集者

鈴木 誠（会長） 入江 和雄（副会長） 池田 充男（副会長）

柿沼 祐一（会計） 永岡 弘美（事務局長） 中山 亜紀子（事務局次長）

池田 勝浩（顧問）

富屋地区まちづくりのあゆみ

発行年月日 令和 8 年 3 月 31 日

発行者 富屋地区まちづくり連絡協議会